

## 【指定就労継続支援 A 型事業所 経営改善計画書】

事業所名称	ワークス福山		代表者名前	藤井 智彦	
事業所所在地	福山市引野町1丁目27-15				
連絡先	電話番号	084-999-0077		FAX番号	084-999-0080
職員数	3	定員	10	利用者数	9名 (うち身体 知的 3名 精神 6名 その他 )
事業所の設置主体	社会福祉法人・民間企業・NPO法人・その他			設立年月日	2017年5月1日
改善計画期間	2017年11月 1日 ~ 2018年10月31日 (1年間とすること)				

1 現在、指定基準第192条第2項を満たすことができていない理由と具体的改善策  
(詳細かつ具体的に記載すること)

(未達成理由) 1. 開設したばかりで利用者の技術等が未熟なため、採算に必要な収益が得られなかった。 2. 利用者数に見合う作業量の確保ができなかった。 予想より早く利用者数が増加したことも要因。	(具体的改善策) 1. 半年を経過し、各自の技術の向上によって生産量は上がり、採算に見合う生産量の確保の見通しが立ってきたため、ベッドの1日の処理台数を15台に上げる。 2. 受託先と協議を重ね、当初の10台から13台への増加、今後は15台に増やしてもらうよう協議中。 無理な場合は新たな受託先を検討。(見通しはある状況)
---	--

## 2 現在の事業内容及び計画期間を通じて実施する事業内容

現在の事業内容 ・介護用ベッドやマットレス等の消毒作業。 介護保険を利用する在宅高齢者。民間で行っている事業所は少数で、県内では競合相手は殆どいない。 これまで経験を積んでいる職員が担当。 これまで、1日の処理台数10~12台。	計画期間を通じて実施する事業内容 ・受託先との協議が必要だが、効率を考えベッド主体に変更することで、生産量上げる。 ・1日のベッド処理台数を15台に向上し、受託量を業者に依頼し増やす。 増やすことはこれまでに何度か協議を重ねている。
--	---

(※) 事業内容には、生産活動の内容、対象顧客、市場動向、競合相手の動向、改善後の事業内容に主に従事する者の数や属性(どのような資格、経験等を持った者が担当するか等)について詳細に記載すること

## 3 現在の生産活動に係る事業の収入額及び計画期間を通じて達成する事業収入目標額(1年間の額を記載)

現在の収入額	計画期間を通じて達成すべき目標収入額
2,983,089円	14,925,156円
(主な費目) 介護用ベッドやマットレス等の消毒作業による収入	(積算根拠) 開所時から現在に至るまで順調に収入が伸びてきており、11月以降も収入増で見込んでいる。 就労支援事業収益以外の収入として、拠点区分間長期借入金収入(就労支援活動運営費)が500万円ある。

(注) 目標収入額は、「平均利用者数×平均労働時間×最低賃金額×平均利用日数×12か月」以上の額でなければならない。

## 4 現在の生産活動に伴う経費及び計画期間を通じて達成する必要経費の見込額(1年間の経費を記載)

現在の経費	計画期間を通じて見込まれる経費
3,538,095円	15,563,531円
(主な費目) 就労継続支援A型に関わる、消耗品費(梱包材、ポリ袋、消毒用備品他)、物件賃借料、光熱水費、通信運搬費(電話料金)等	(積算根拠) 開所時は事業を行うための備品購入が多く発生したが、11月以降は日常的に発生する消耗品の購入が主となるため、支出が減る想定で積算している。 (内訳: 利用者賃金、消耗品、賃借料、光熱水費等)

## 5 生産活動に係る事業の収入-生産活動に伴う必要経費

現在の「収入-経費」	計画期間後の「収入-経費」
▲555,006円	▲638,375円

## 6 現在の利用者の総賃金額及び計画期間後の利用者の総賃金額

現在の支払い総賃金額	計画期間後の支払い総賃金額
3,131,874円	13,273,771円
(積算根拠) 5月分給与から10月分給与までの支払い実績による。	(積算根拠) 一人あたりの賃金を月額98,400円で想定している。現在の利用者数9名であるが、2月以降定員の10名を充足、5月には12名になる想定で積算している。

事業所代表者署名欄

藤井 智彦



※「現在」はいずれも、指定基準192条第2項を満たさないと判断された前年度1年間のものを記載すること。  
※その他、社会福祉法人会計基準に基づく会計書類等、地方公共団体が必要と認める書類を添付させること。

